

つばた

議会だより

No.135

2015.10.5



9月会議	シグナス能楽子ども塾を開催	2P
クローズアップ	津幡フランドの認定を	4P
委員会審議	ケーブルテレビ10周年特別番組を制作	6P
いっぱん質問	合葬式墓地进行整備せよなど 9人が登壇	11P

かけっこで横一線!
(萩坂保育園)

化振興基金を活用

ス能楽 も塾を開催

12万円計上

9月会議を4日から11日までの会議期間で開催した。初日に一般会計・特別会計・事業会計補正予算、条例の改正などを含む17件、決算認定13件の議案が提出された。引き続き決算審査特別委員会を設置し、26年度一般会計などの決算審査を付託、町政全般について9人が一般質問を行った。議案は、各常任委員会審議を経て全議案を可決、請願2件を採択、3件を不採択とし、意見書1件を可決した。続いて、議会議事規則の一部を改正する規則を議会議案として提出し、可決した。また、教育委員会委員の任命について同意した。

津幡町教育振興基本計画の策定に当たり、いしかわ県民文化振興基金助成金を活用し、シグナス能楽子ども塾を開催する。

第1回目の塾は9月5日に行われ、小学3年生から6年生までの児童6名が参加した。平成27年度は8回の開催を予定しており、参加者による発表会も計画している。

ほかにも同じ基金を活用して、9月19日から23日まで青少年少女美術展を開催した。

今後、町の文化面のより一層の向上を図っていく。

※いしかわ県民文化振興基金

県内の市町において活動を行う団体の文化活動事業を対象とし、最大で事業費の2分の1の助成を受けることができる。

請負契約

町道庄能瀬線

軟弱地盤対策工事

町道庄能瀬線の改良工事を行うため、制限付き一般競争入札により株式会社西島組と請負契約を仮締結した。

完成は11月末を予定している。
(賛成13人・反対2人)



町道湖東4号線

(湖南大橋)

上部工補修工事

町道湖東4号線(湖南大橋)の工事を行うため、制限付き一般競争入札により株式会社津幡工業と請負契約を仮締結した。

完成は平成28年3月中旬を予定している。
(賛成14人・反対1人)

8361万円を可決
(賛成14人・反対1人)

一般会計総額131億9716万円に

いしかわ文 シグナ 子ども

▲姿勢正しく稽古始め

賛成

この請負契約に係る最低入札価格は、中央公共工事契約制度運用連絡協議会モデルを参考に算定しているので問題ない。

角井外喜雄 議員

反対

入札時の実施設計書の開示もできないのに請負契約を認めることはできない。

西村 稔 議員

反対

町道庄能瀬線は不要不急の工事であるため、以前から中止を求めており、同じ理由で反対である。

塩谷 道子 議員

矢田 町長

A 対象の工事は、難易度や専門性、技術力などを考慮し、町建設工事総合評価方式施工要綱に該当する案件として選定した。

西村 議員

Q 町道湖東4号線(湖南大橋)上部工補修工事の入札を総合評価方式とした理由は何か。

議案に対する質疑

使われます

アップ

9月補正予算で新たに行われる事業など、一部を紹介します。

地域ブランド

推進事業費

15万円

町の資源を生かした町内産品を津幡ブランドとして認定し、町の知名度向上と地域産業の振興および活性化を図る。ふるさと納税の返礼品としても活用し、全国に向け情報発信する。

Q 誰が選ぶのか。

A 有識者による認定委員会を組織し、その中で選ぶ。数は限らず、個別の商品単位で認定する。

保育園事業費

394万円

石川県在宅育児家庭通園保育モデル事業補助金が追加になる。

また、子ども・子育て支援新制度の施行に伴う国の交付金制度の変更などによる民間施設の特別保育事業の補助金も増額になる。

当町では認定子ども園のちいさるば、住吉子ども園が該当する。

マイナンバー制度に伴う

庁内ネットワーク整備

149万円

社会保障・税番号制度（マイナンバー）に対応するため、セキュリティを考慮した庁内ネットワークの環境を整備する。

反対

マイナンバー制度は町民や中小企業に負担をかけ、なりすましや情報流出、国民監視など問題点が多すぎるので、この制度を進める予算には賛成できない。

塩谷 道子 議員

※石川県在宅育児家庭通園保育モデル事業

在宅育児家庭の3歳未満の子どもは、子ども・子育て支援新制度でも、現行と変わらず通園による保育サービスの対象外である。

育児不安の解消を図るため、県独自の取り組みとして、全国で初めて3歳未満児の在宅育児家庭が保育サービスを利用できるモデル事業。

人事

議会会議規則の

一部を改正

議会における欠席の届け出の取り扱いに関して、社会情勢などを勘案し、議員が出産のため出席できないときは、日数を定めてあらかじめ議長に欠席届を提出できることとする。

（全員賛成）

選任された委員

教育委員会委員

大西寿雅子氏

（別所）
新任



（全員賛成）

決算審査特別委員会

平成26年度一般会計決算ほか特別会計10件、事業会計2件の決算審査をする。

委員長 酒井 義光
副委員長 荒井 克
委員 八十嶋孝司
森山 時夫
角井外喜雄

多賀 吉一
洲崎 正昭

こんなことに クローズ

小規模放課後児童 クラブ支援事業

53万円

平成27年度から国の補助対象が10人未満の放課後児童クラブにも拡大された。また、小規模クラブでの支援員の複数配置にも新たな補助が事業化された。当町では笠野きらりんクラブが該当する。

IR津幡駅東口・新駅設置に 向けた基礎調査委託料

162万円

IRいしかわ鉄道株式会社の沿線住民への利便性向上と利用促進を目的とし、基礎調査研究を業務委託する。

Q 調査によって津幡駅東口や新駅着工のめどがつかぬのか。

A IRやJRなど関係機関が多く、需要予測や設置場所、有利な財源など検討課題も多いため、今回は検討項目の提出や課題の整備を行う。



▶便利になるといいね

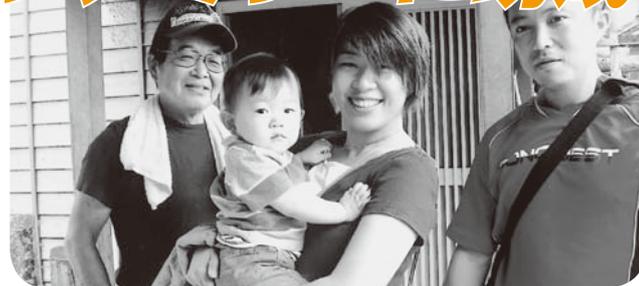
7月会議

3951万円の減額を可決
(全員賛成)
一般会計総額131億1355万円に

一般会計
補正予算

3世代同居

ファミリーに助成



▲一緒に住みたいな

7月会議を7月17日に開催し、一般会計補正予算の議案1件が上程された。議案は、各常任委員会審議を経て可決した。

○定住促進事業費

210万円

新たに3世代での同居を始める世帯、すでに3世代で同居している世帯が住宅の新築、購入、増築、改築または改修を行う場合に対して助成を行う。

○町税過誤納金返還金

500万円

法人町民税における確定申告に伴う前年度納付額の返還金などの件数、金額が増加したことにより増額補正する。

○全国大会等派遣費

194万円

札幌市で行われる全国中学校体育大会の陸上競技へ出場する津幡南中学校生徒の派遣費や高校総体激励費など。

○障害児発達支援給付費

12万円

障害者手帳の交付対象者とならない難聴児に対し、補聴器購入費などを助成する。

○消防団操法大会出場費

159万円

中条分団が、石川県消防操法大会に河北郡市消防団連合会代表として出場するための費用。

町議会では3部門の常任委員会に分かれ審議しています。

総務 (総務・財政・税務・議会・監査・消防など)

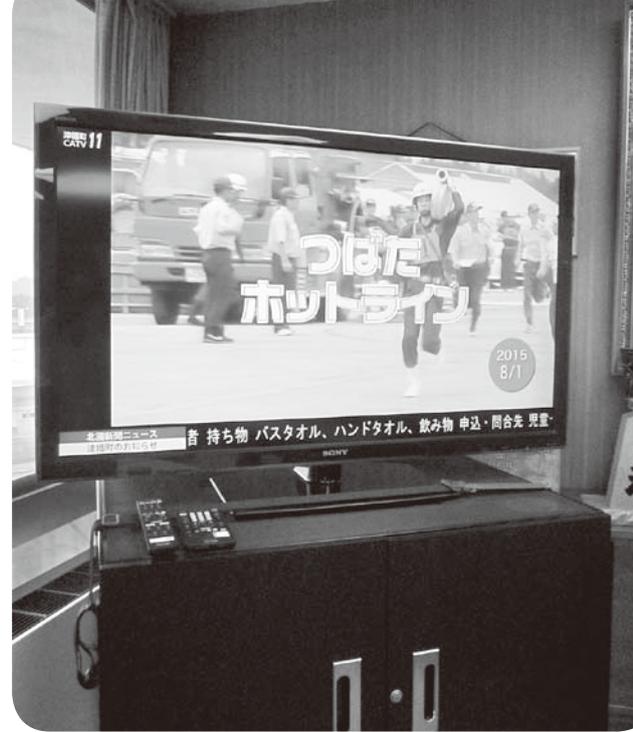
◎荒井 克◎角井外喜雄 西村 稔 塩谷道子 向 正則 河上孝夫

文教福祉 (民生・衛生・保険年金・福祉・教育・病院)

◎八十嶋孝司◎道下政博 竹内竜也 酒井義光 洲崎正昭

産業建設 (土木・農林・労働・商工・上下水道)

◎森山時夫◎谷口正一 森川 章 井上新太郎 多賀吉一
(◎委員長 ○副委員長)



▲新番組に期待を込めて

総務

ケーブルテレビ10周年

特別番組を制作

-企画財政課-

地籍調査事業費を減額

-監理課-

Q 具体的な番組内容は、定住促進や町の魅力を発信できるような番組を考えている。

A 町内のみの放映か。金沢ケーブルテレビネットの9チャンネルで放映することを考えている。金沢市のほか野々市市や川北町、志賀町などでも放映されるので、町外の方にも見ていただける。

Q 放映の時期は、未定である。

Q 委託料が減額となったことで、事業の予定に影響はないのか。

A 国・県の負担金を事業費に見込んでいるため、少しずつつ遅れることになる。



▶順調に進むように

文教福祉

身体障害者補装具

給付費を増額補正

-社会福祉課-

Q 増額の理由は、

A 当初の見込みよりも申請件数が多くあり、また1件当たりの給付額が高額となった。

Q 申請件数と内訳は、

A 過去5年平均47件のところ、8月5日現在33件あり、補聴器、電動車いす、義足などの申請がある。



▲行動範囲が広がれば

Q 調査完了までに何年かかるのか。

A 当初の予定では市街地のみで30数年と言われていたが、負担金次第で遅れることがある。

委員会 審議

産業建設

町の商工業の振興に

助成金を

-交流経済課-

- Q** 対象の企業は。
A 平成27年3月、庄地内に開業した株式会社レグレットを対象とする。
- Q** 助成金の内訳は。
A 建物、設備にかかった費用のそれぞれ5%を助成し、合わせて89万4千円となる。



▲商工業に活力を



▲平成28年1月から申請者に交付

マイナンバー制度に係る 対応システムを改修

-町民課-

- Q** 国のタイムスケジュールどおり進んでいるのか。
A 町の対応は順調に進んでいる。
- Q** 町民への対応は。
A 町民への対応は、11月末までに配送される予定である。
- Q** 既存の住基カードは。
A 個人番号カードを作成したときに交換となる。最初は無料だが、再発行の手数料は電子証明書分と合わせ千円となる。

創業者・SOHOの

支援に補助金を

-交流経済課-

- Q** 補助の対象は。
A 創業者支援は横浜地内にある八橋ばん、SOHO支援は南中条地内でスマートフォンアプリなどを開発しているベータコンピュータ株式会社を対象である。
- Q** それぞれの支援補助金の内訳は。
A 八橋ばんには県の制度融資分と平成27年度分建物賃借料を合わせて97万円を補助した。ベータコンピュータ株式会社には初期投資分と27年度分建物賃借料を合わせて86万円である。

※SOHO
 Small office Home office (スモールオフィス・ホームオフィス)の略で、パソコンなどの情報通信機器を利用して、小さな職場や自宅を利用してビジネスを行っている事業者。

5件を審査

採択

町道認定編入方請願について

◎請願者 能瀬区長

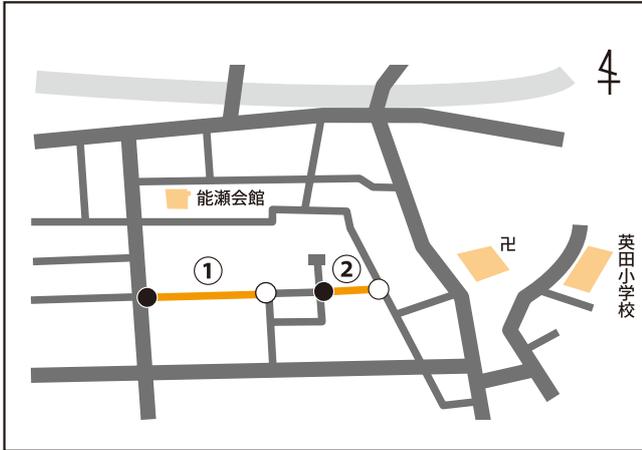
紹介議員 岡崎 博
酒井 義光
(全員賛成)

申請道路

- ① 起点 能瀬ウ176番地1 地先
- 終点 能瀬ウ181番地5 地先
- ② 起点 能瀬ウ167番地3 地先
- 終点 能瀬ウ185番地5 地先

主 旨

申請道路2路線は、農地の宅地化に伴い、地区住民の利便頻度が高く主要道路との連絡路である。地区住民の住みやすい環境と交通の円滑化に寄与する道路管理を望む。



▶ 現地を視察

採択

「地方創生に係る新型交付金等の財源確保を求める意見書」の提出を求める

◎請願者 公明党津幡支部津幡東地区員

紹介議員 関沢 隆
道下 政博
(全員賛成)

採択された右記の請願は
意見書を内閣総理大臣ほか
関係機関に送付しました

意見書

国へもの申す

地方創生に係る新型交付金等の財源確保を求める意見書

提出者 角井外喜雄
賛成者 西村 稔・河上 孝夫

将来にわたっての人口減少問題の克服と成長力の確保の実現のためには、総合戦略の政策パッケージを拡充強化し、地方創生の深化に取り組みが必要である。

今後は、全国の自治体が平成27年度中に策定する地方版総合戦略の策定を推進するとともに、国はその戦略に基づく事業など地域発の取り組みを支援するため、地方財政措置におけるまち・ひと・しごと創生事業費や平成28年度に創設される新型交付金など、今後5年間にわたる継続的な支援とその財源の確保を行うことが重要となる。

(全員賛成)

みなさまからの

不採択となった請願

「平和安全法制」2法案に反対する意見書の提出を求める

◎請願者 津幡町越中坂

西村 善男
紹介議員 塩谷 道子
(賛成2人・反対12人)

TPP交渉に関する意見書を求める

◎請願者 農民運動石川県連合会

会長 宮岸 美則
紹介議員 塩谷 道子
(賛成1人・反対14人)

賛成

集団的自衛権の行使容認に基づく本法案は憲法違反であり、国会論議の中で自衛隊の暴走とも言える事態が進んでいることも明白になった。紛争は話し合いでしか解決しない。

塩谷 道子 議員

賛成

憲法違反の法案は直ちに撤回すべきだ。立憲主義の否定であり、国際社会における信用を失墜させ、国益を損なう。

竹内 竜也 議員

反対

自国防衛の措置として必要最小限の武力行使を認める本法案は、立憲主義に反していない。近隣諸国との連帯のもと、戦争を回避し、平和な国際社会実現のための法整備である。

井上新太郎 議員

反対

2法案は国際社会の一員として平和と安全を確保し、安全保障体制の構築のもと、国と国民を守るものである。日米防衛協力体制を強化し、すぎ間のない法制を整備することが必要である。

荒井 克 議員

反対

他国防衛にならないための歯止めとして、自衛の措置の新3要件が定められた。今回の法案は戦争防止法案であり、憲法9条の精神に貫かれている。

道下 政博 議員

賛成

どの国にも食料自給権は認められている。食料自給率を高め安全な食糧が得られることは必要である。TPPは国会議決にも違反しており、交渉から撤退すべきである。

塩谷 道子 議員

反対

TPP交渉から撤退するのではなく、理不尽な要求には粘り強く交渉し、環太平洋の各国産業、日本の産業の発展を促進していくためにもTPP交渉の妥結を期待する。

森川 章 議員

米価暴落対策の意見書を求める

◎請願者 農民運動石川県連合会

会長 宮岸 美則
紹介議員 塩谷 道子
(賛成1人・反対14人)

賛成

農家の方は米価の値下がりや米づくりを諦めたり、農業の転換期と受け止めたりはしていない。生産者にとっては大変なことだという思いを請願という形で表明することが必要である。

塩谷 道子 議員

反対

日本の農業は大きな転換が必要である。米政策もこれまでの措置を踏襲するよりも経営判断や販売戦略に基づいて需要に応じた生産を行うなど、競争力を強化するための政策を推し進めるべきだ。

森川 章 議員

先進地に学ぶ

委員会視察レポート



7/8~9

広報編集技術を学ぶ

(東京都)
(群馬県吉岡町)

議会広報調査

特別委員会



▲より親しまれる紙面づくりのために

【視察の目的】

より親しまれる議会だよりとするため、広報クリニクに参加し講師の意見を聞き、今後の編集に生かす。また、平成25年度町村議会広報全国コンクールで優秀賞を受賞した群馬県吉岡町議会の議会だより作成のノウハウを研修する。

【研修内容】

- ・全国広報クリニク (東京都)
- 表紙に色を使いすぎていることへの指摘や議会目線での編集を行うと目とよくなるなどのアドバイスをいただいた。
- ・吉岡町議会
- 「読みやすく、わかりやすい、親しまれる」編集を心がけているのとこの点であった。
- 住民から議会だよりモニターを委嘱し、紙面に議会傍聴者のコメントを載せるなど、住民参加型の議会だよりを作成している。

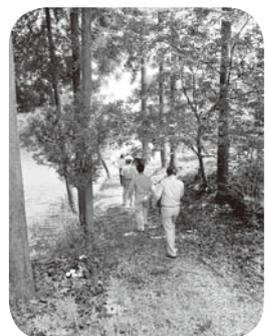
議会報告会と 森林セラピーを学ぶ

8/4~6

(福岡県筑前町・八女市)

議会運営委員会

県森林公園活性化対策特別委員会



【視察の目的】

当町でも試行中の議会報告会や、森林セラピー基地の取り組みを学ぶ。

【研修内容】

- ・筑前町議会
- これまでに議会報告会を4回開催しているが、参加者は減少傾向にある。別に実施している住民との意見交換会のほうが、より意義を感じているとの意見もあった。
- ・グリーンピア八女
- 市街地から離れた標高約400mの丘陵地に、3コースのセラピーロードがある。
- 温泉やプールを備えた複合施設には、年間約5万5000人が訪れ、約2万8000人の宿泊がある。

ズバリ

町政を問う

9人が一般質問

一般質問とは、議員が町政全般について町長など執行機関に考えや方針を問うものです。制限時間は1人30分以内で、一問一答で行われます。

- 1 井上新太郎 議員……………12
 - ・津幡北バイパス刈安北、加茂交差点の通行方法を統一せよ
 - ・介護支援ボランティアポイント事業の周知を
- 2 塩谷 道子 議員……………13
 - ・就学奨励費のうち新入学用品費は入学前に支給せよ
 - ・志賀原発再稼働反対の声明を出せ

ほか2問
- 3 西村 稔 議員……………14
 - ・合葬式墓地を整備せよ
 - ・公共工事の最低制限価格は要綱に基づき決定せよ

ほか1問
- 4 荒井 克 議員……………15
 - ・鷹の松墓地公園に合葬式墓地を整備せよ
 - ・政治への関心を深めるため、子ども議会を実施せよ
- 5 八十嶋孝司 議員……………16
 - ・学校の教室にエアコンを設置せよ
 - ・ふるさと納税者の思いにどう対応する

ほか1問
- 6 森山 時夫 議員……………17
 - ・町内すべての中学生に子ども医療費助成制度を適用せよ
 - ・選挙ポスター掲示板設置場所を見直せ
- 7 森川 章 議員……………18
 - ・小中学校の熱中症対策を問う
 - ・子ども・子育て支援新制度の定着度と保育園送迎の現状は

ほか1問
- 8 竹内 竜也 議員……………19
 - ・生活困窮者に対し、町独自の自立支援制度を示せ
 - ・共に学び、共に育つ教育を

ほか1問
- 9 道下 政博 議員……………20
 - ・いしかわ文化振興条例への取り組みを示せ
 - ・ヘルスケアポイント制度に組みこめ

ほか2問

議員の寄附行為は公職選挙法で禁止されています

- 香典や結婚披露宴における祝儀
(本人出席の上、通常一般の社交の範囲であるときを除く)
- 議員や後援会がお中元やお歳暮を贈ること
- 町民や団体が議員に寄附などを求めること

このほか、議員活動に対して法律上の制限があります。各種会合への出席依頼には参加費を必ず明記してください。

皆さまのご理解とご協力をお願いいたします

ん質問



井上新太郎 議員

通行方法を統一せよ

関係機関と連携し
取り組みたい

高架下交差点

井上 議員

津幡、津幡北バイパスでは、高架下交差点が数か所ある。

加茂と刈安北交差点では右折した際、対面した信号機が設置されており一時停止が必要である。信号機がなくそのまま進行できる箇所と混在しており、勘違いによる事故の危険性が高い。通行方法を統一せよ。



◀ 混乱しない通行方法を (刈安北交差点)

山崎 交流経済課長

町内の信号機などを所轄している津幡警察署によると、津幡バイパスでは側道沿いに多くの商業施設が存在し、高架下交差点の渋滞による追突事故を回避するため、現行の通行方法をとるが、津幡北バイパス加茂、刈安北両交差点では、交通量などを踏まえ決定しているとのことである。

今後関係機関と連携し、適切な交通施策に取り組むたい。

高 齢 者

介護支援ボランティア

ポイント事業の周知を

周知の必要性を認識している

井上 議員

当町では元気な高齢者が多く、さまざまな分野で活躍している。

平成27年度からスタートした介護支援ボランティアポイント事業により、

高齢者の活躍の場が広がることを期待される。この事業を広く周知せよ。また、課題や問題点はあるか。

小倉 長寿介護課長

当町では、平成27年度から高齢者の生きがいづくりや健康増進を目的として、介護支援ボランティアポイント事業をスタートした。

7月末現在で248人がボランティア登録を行い、活動しているが、全体の9割が女性である。今後は男性を増やしていくよう事業の周知が必要である。

今後の経過や介護予防効果を評価しながら改善点を検討していきたい。



▲ボランティア活動で健康に



塩谷道子 議員

ズバリ 町政を問う

いっば

就学奨励費

新入学用品費を
入学前に支給せよ

要望があれば配慮する

塩谷 議員

経済的な困難を抱える子育て家庭では、新入学時の就学奨励金制度が重要である。

しかし、8月にならないければ支給されず、入学時に必要な費用に充てることができない。

新学期開始後に保護者からの申請を受け、一学期から三学期の各学期末に就学奨励費を給付している。

竹本 教育部長

学納金の納付が困難な保護者には、学校長への委任があれば、その一部を学校長へ直接支払う手続きをとっている。



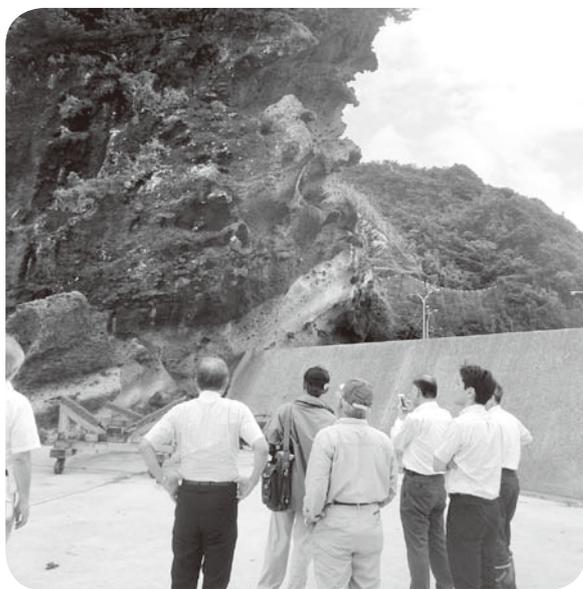
▲大切な新入学用品

再稼働反対の 声明を出せ

立地自治体の判断が
優先される

志賀原発

塩谷 議員



▲活断層の調査

志賀原発は3つの問題点を抱えている。1つ目は、過酷事故の蓋然性が高い欠陥原子炉である。2つ目は、建屋直下に活断層が認められること、3つ目は、事故の際の避難経路の確保と核廃棄物の処分が困難なことである。

- 住民の命を守る責任を負う町長として、再稼働に反対する声明を出せ。
- Q** 志賀原発は3つの問題点を抱えている。
 - A** 1つ目は、過酷事故の蓋然性が高い欠陥原子炉である。2つ目は、建屋直下に活断層が認められること、3つ目は、事故の際の避難経路の確保と核廃棄物の処分が困難なことである。
 - Q** 安保関連法案について町長の認識を示せ。
 - A** 国政での議論や方向性を注視していく。
 - Q** 介護保険制度改定によって、どのような影響が生じているか。
 - A** 報酬改定によるサービス低下に関する苦情等は聞いていない。

矢田 町長

原発は、安全を確保した上での運転が大前提である。

志賀原発一号機直下の断層については、有識者会合の評価結果を受け、原子力規制委員会がどのような結論を出すか注視していきたい。

また、再稼働は立地自治体である志賀町、石川県との判断が優先されるものと考えている。

ん質問



西村 稔 議員

墓地問題

合葬式墓地を

整備せよ

ニーズを捉え検討する

西村 議員

急速な核家族化により、墓地の管理に困難を来す方が増えている。

また、無縁墓の増加が、墓地を共同管理する自治会の重荷となっている。合葬式墓地を整備せよ。

矢田 町長

墓地行政は、地域の実情に配慮した上で進めていく必要がある。

かつて検討を行った際には、区画墓地に対するニーズが多数を占めたため、合葬墓の整備を見送った経緯がある。

墓地に対するニーズを捉え、また公共で実施すべきなのかもあわせて検討したい。



▲墓地への思いもそれぞれ

要綱に基づき 価格を決定せよ

適正に対応している

公共工事



▲高い透明性を確保

西村 議員

入札においては、町最低制限価格算出要綱に基づき、最低制限価格が積算される決まりになっている。

これに従い試算を行ったが、結果は町が示す価格とは大きく異なった。要綱に基づいた決定が行われていないのではないか。

矢田 町長

公共工事の入札や積算については適正、公明正大に対応している。ご指摘のような疑義に関しては、町民からは聞いたことがない。

坂本 副町長

最低制限価格算出の端数処理は自治体独自のもので、法的にも問題は無い。

その他の質問

Q 犯罪の抑止を図るため、監視カメラの設置を増やせ。

A 監視ではなく、住民を犯罪から守るための防犯カメラの必要性は認識している。



荒井 克 議員

ズバリ 町政を問う

いっば

合葬式墓地

鷹の松墓地公園に 整備せよ

要望が多ければ
具体的に検討をしたい



◀ 鷹の松墓地公園

荒井 議員

少子化や都市化など社会情勢の変化により、無縁墓が増加している。管理の面、また進行する高齢化に対処するためにも、合葬式墓地が必要であると考えます。鷹の松墓地公園に整備してはどうか。

矢田 町長

無縁墓が増加し、環境に悪影響を及ぼしていることは確かである。合葬墓は、こうした問題を解決する一つの方策とも考えられる。先進事例、施設形態などを調査、研究しているが、要望が多ければ、予定地など具体的な検討をしていきたい。

子ども議会

政治への関心を
深めるため実施せよ

実施に向け連携したい

荒井 議員

平成28年の夏から選挙権年齢が18歳に引き下げられ、より広い国民の意思が政治に反映されることになる。

未来を担う子どもたちにも、政治への関心を深めてもらうため、子ども議会や町議会の傍聴を実施せよ。

早川 教育長

児童生徒が早い時期から政治に関心を持つためには、それらを体験的に理解できる場が求められる。

子ども議会は、町の将来を話し合う体験的学習の機会として、町のふろさと教育の施策とも合致すると考える。関係機関、町議会とも連携し、実施に向け相談したい。また、議会傍聴は開催日や傍聴席、一般の傍聴人との関係から、実施可能か検討したい。



▲子どもたちにも議会の体験を

ん質問



八十嶋孝司 議員

猛暑対策

学校の教室に
エアコンを設置せよ

まずは扇風機の設置を
検討したい

八十嶋 議員

近年の夏は、猛暑日が続いている。小中学校でも暑さ対策を行っているが十分ではなく、良好な学習環境とは言えない。児童生徒の健康面が心配されるため、熱中症対策を考えれば、各教室にエアコンの設置が必要ではないか。

矢田 町長

健康面に対する危機管理は、安全・安心な学校づくりの重要事項である。夏季の空調は、利用頻度を考慮し、まずは扇風機の設置を検討したい。財源確保が可能ならばエアコンの設置も検討したい。



▲こまめに水分補給を
(井上小学校)

納税者の思いに どう対応する

町特産品を
返礼品に活用したい

ふるさと納税



▲ふるさと納税に期待!!

八十嶋 議員

ふるさと納税制度導入から7年余り経過し、関心も高まりを見せ、財政面でも大いに寄与している。ふるさとを応援したいという納税者の思いに対し、どう対応していくのか。

矢田 町長

町内産品のうち、特に優れたものを津幡ブランドとして認定し、納税の返礼品としても活用したい。ブランド化により、知名度の向上と地域産業の活性化につなげ、ふるさと納税の推進にも寄与していきたい。

その他の質問

Q 地滑りにより休園中の三国山園地の再開は。

A 指定管理者と県が対応しているが、2年間の休園予定である。



森山時夫 議員

ズバリ
町政を問う

いっば

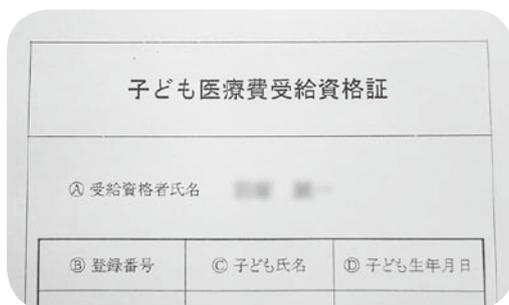
町内すべての中学生に
助成制度を適用せよ

要件を満たせば
適用できるようにする

子ども医療費

森山 議員

町内の中学生の中には、部活動の関係で親元を離れ、子どもだけ当町に住所を移し居住して通学する生徒がいる。しかし、子ども医療費助成制度が受けられない。平成28年1月から施行の現物給付の対象者になるよう見直せ。



矢田 町長

町では、町内に居住する子どもを対象に、その父母に子ども医療費を支給しており、父母以外の者には支給することはできない。平成28年1月以降の診療分については、生計や監護、同居などの要件が満たされ、父母がその者を指定した場合に限り、町内に住所を有する父母以外の者にも子ども医療費を支給できるように改正する。

選挙ポスター

掲示板設置場所を見直せ

意見があれば選挙管理委員会に

森山 議員

各種選挙ポスターの掲示板設置箇所が町内に104か所あるが、場所によっては見にくいところ、ポスター張りの作業が危険な場所もある。掲示板設置がない集落も20か所

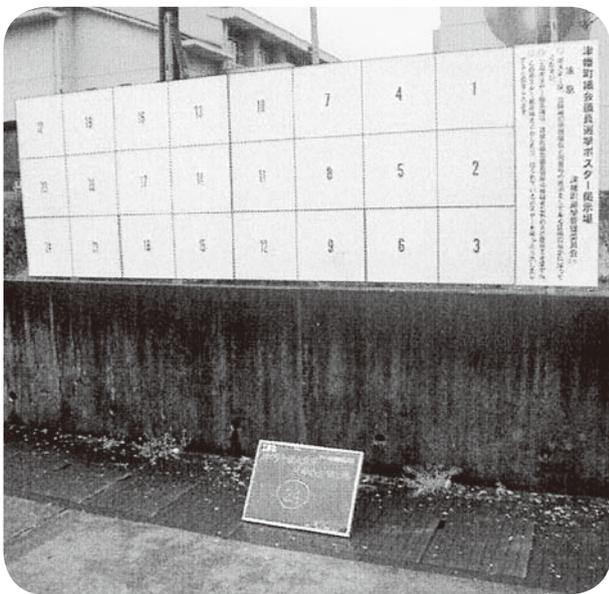
ある。

ポスター掲示は全有権者に対して平等であるべきであり、次期選挙までに各集落、地権者を調査して全体の見直しを図れ。

石庫 総務課長

ポスター掲示場所は、公職選挙法施行令で投票区ごとの選挙人名簿登録者数と面積に応じて設置数が定められており、すべての集落に設置することはできない。移動を余儀なくされた場合は、設置場所や向きに関し地元区長など入念に協議の上、決定している。

ポスター掲示場所についての意見があれば、選挙管理委員会に伝えてほしい。



▲設置場所は適切か

ん質問



森川 章 議員

小中学校の熱中症対策を問う

扇風機の設置を検討する

学習環境

森川 議員

近年の夏季気温は大変高く、あまりの暑さに学校では熱中症対策が追いついていない。健康管理や教育環境上、問題がある。

児童生徒や教職員の健康を維持し、安全・安心な教育環境を確保するため、まずは扇風機の設置を検討する。

国の交付金事業などの動向を見定めながら、財源確保が可能であるならば、エアコン設置の検討を行っていききたい。

竹本 教育部長



◀暑い中での勉強
(太白台小学校)

子ども・子育て

支援新制度の定着度と 保育園送迎の現状は

駐車場問題の

解決策を検討している

森川 議員

平成27年4月から子ども・子育て支援新制度が実施され、保育園や幼稚園、認定こども園制度の変更があった。教育や保育の必要に応じての認定など、保護者の理解は進

んでいるか。

また、中条南保育園や太白台保育園では送迎の集中する時間に混雑し、事故にならないか心配である。駐車場の早急な整備を求める。

岡田 町民福祉部長

新制度実施から5か月が経過した現在では、保護者に理解され定着してきている。

中条南保育園の駐車場は、以前のような混雑はないが、混雑が予想される場合は職員が交通整理するなど、安全に配慮した対応をしている。

太白台保育園の駐車場を拡幅することは困難であり、園庭への乗り入れも視野に対応したい。



▲元気いっぱい中条南保育園児

その他の質問

Q 当町の情報戦略は、
A ささまざまな方法で町の魅力を紹介している。



竹内 竜也 議員

ズバリ 町政を問う

いっば



▲相談は社会福祉課へ

平成27年4月の生活困窮者自立支援法施行により、生活保護に至る前段階での支援策が強化された。
困難な生活状況に置かれていての方の実態は把握できているのか。
支援事業の実施主体は県になるが、町として独自の取り組みをする考えはあるのか。

生活困窮者の実態把握とその解決に努めるため、平成26年度から社会福祉課内に総合相談窓口を開設し、部署を横断する相談体制を整備している。
相談件数のうち4割は経済的な問題を抱えており、生活困窮者の自立を支援するために、石川中央保健福祉センターと町社会福祉協議会を交え、月に一度、支援調整会議を開催している。

困窮者支援

町独自の

取り組みを示せ

支援体制を整えている

竹内 議員

岡田 町民福祉部長

共に学び 共に育つ教育を

指導の充実を
図っていきたい

教 育

※インクルーシブ教育
人間の多様性の尊重などの強化、障害者が精神的および身体的な能力などを可能な最大限度まで発達させ、自由な社会に効果的に参加することを可能とするとの目的のもと、障害のある者と障害のない者が共に学ぶ仕組み。

竹内 議員
共生社会実現のためには、手厚い教育支援としてインクルーシブ教育が期待される。
特別支援教育の枠にとどまらず、一人一人の児童生徒・保護者のニーズを捉え、的確な支援を行っているか。



早川 教育長

早期からの教育相談を実施し、町の福祉部局や医療関係者との連携の上、本人と保護者の考えを可能な限り尊重し、就学先を決定している。

学校においては児童生徒一人一人に応じた教育支援計画や指導計画を立て、その支援が引き継がれるように連携体制をとっている。特別支援学校の専門相談員派遣事業や県の学校サポート事業も活用している。

その他の質問

Q 津幡町まち・ひと・しごと創生有識者会議に労働団体関係者を入れよ。

A 労働関係の分野では金沢公共職業安定所長をお願いしている。

ズバリ 町政を問う



道下政博 議員

文化振興条例への 取り組みを示せ

新たな取り組みも
始めている

芸術文化

道下 議員

平成27年3月にいしかわ文化振興条例が制定された。条例の前文に『文化（カルチャー）』とは、「耕す」ことであり、私たちは絶えず文化の土壌を豊かにし、新たな地平を切り拓く努力を怠ってはならない』とある。町の取り組み姿勢と財政上の措置を示せ。



◀初めての少女少女美術展

早川 教育長

いしかわ文化推進期間中の取り組みとしては、文化展覧会や子ども会作品展、各地区公民館での文化展・余技展、輝け！シグナス芸能祭などを継続実施する。

今年度新たに、津幡町少年少女美術展とシグナス能楽子ども塾を地域文化活性化事業として申請した。

財政面では、町の文化団体が新たに企画実施する文化活動に助成を行う。



▲健康まつりで健康チェックを

健康づくり

ヘルスケアポイント
制度に取り組み

国の指針に基づき

検討したい

道下 議員

ヘルスケアポイント制度は、一定の運動をしたリ健診を受けたリした場合にポイントが付与されるもので、健康づくりの動機づけとなる。楽しみ

ながら病気やけがの予防にもつながる試みとして注目されている。当町としてもいち早く取り組むべきである。

矢田 町長

つばた健康づくり21に基づき町民の健康づくりを推進している。健康まつりや歯の健康フェア、食育の集い、健康教室などを実施している。

ヘルスケアポイント制度は健康づくりへの動機づけとして一定の効果が期待できる。

町民の医療費削減や健康寿命を延ばすため、今後関係機関との連携を図りながら、今年度中に国が示す予定の指針に基づき、検討したい。

その他の質問

Q 18歳選挙権の導入で、選挙制度はどう変わるのか。

A 投票環境の向上を目指し、運用に支障のないように努める。

Q データヘルスの活用をするよう意識啓発を行え。

A さまざまな機会を捉え、意識啓発と情報提供をする。

追跡 あの質問のゆくえ



これまでに行われた質問や提言がどう取りまとめられたか、2項目を選びレポートする。

行政情報をSNSで発信強化を 平成26年3月会議 黒田英世議員

現在、行政の情報発信にホームページがある。さらなる発信手段として若い世代に向け、ピンポイントで配信可能なSNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）の活用は必要である。これによりイベントや行政情報を全国に発信することで定住、交流人口の増加促進効果もある。町としての取り組みを問う。

答 弁

前向きに検討する

SNSはさまざまな情報発信ツールの中で若い人たちに対して有効な情報手段である。一方、インターネット社会の特性である匿名性や情報拡散力の高さを踏まえると、一度発信した情報の回収は困難であり、より慎重な取り扱いが求められる。情報発信力の強化に向けて前向きに検討したい。

その後

8月からフェイスブックを運用開始

平成27年8月3日から町公式フェイスブックの運用を開始した。町の幅広い情報を積極的に配信するため全課に投稿担当者を配置し、鮮度の高い情報の発信を心がけている。今後もより効果的な情報発信に向け、先進自治体の取り組み状況や町に今求められている最適な情報発信を研究したい。

危険な場所での ボランティア草刈りの見直しを 平成25年6月会議 多賀吉一議員

毎年2回のまちづくり美化大作戦で公共の場所や側溝の清掃をボランティアで行ってきているが、高いところやこう配が急な箇所での草刈り作業は危険である。ボランティアにお願いする場所と業者に委託する場所を調査、区分し、住民の安全を図れ。

答 弁

専門業者への委託を検討する

町有地の緑地やのり面の草刈りをボランティアでお願いしているが、危険が伴う箇所については当該地区の区長とも協議し、専門業者への委託を検討する。

その後

実際に現地を確認し、 危険な箇所については委託している

区長から申し出があった危険箇所については、実際に担当職員が現地を確認している。こう配が急で地区住民の皆さんによる草刈りが困難で危険であると判断した場合は、専門業者への委託により草刈りを行っている。

議会を傍聴しましょう

◎町政一般質問は12月会議に行われます。

お問い合わせは、
議会事務局 (Tel.288-6410)



津幡町HP携帯版

みんなで楽しくやってみます!!

サークル紹介第24回

英田民謡教室

先祖の心を唄いつなぐ



講師 河上 博美

りのこなし、あやで表現
します。

英田教室のお姉さん方は、学ぶことにとても積極的です。みんな仲良しで、お互い褒めあい、励ましあい、チームワークよく、私自身刺激を受けています。

年に一度の発表会や、能瀬川公園桜まつりに出させていただいたり、デイサービスなどのボランティアでさらなる唄の向上にがんばっています。そして、そこで喜んでもらえる、また力が湧いてきます。

先祖代々唄い継がれてきた民謡を、あなたにも継ぎ続けていただけませんか。

☆英田公民館
毎月 第2・4木曜日
20時～21時30分

◆連絡先
☎ 288-5216
(代表・東)

どんな民謡にも先人の心や生活が流れています。そんな先人に思いを寄せて、自分の声で、自分な

ディスカバー つばた⑬

このコラムは、町内の名所・伝承を紹介します。

～牛舞坊(上河合)～

牛舞坊は、上河合区だけに伝わる郷土芸能で、俱利伽羅源平合戦の火牛の計で徴用された牛の供養が起源と言われています。



農具の箕を牛頭とし、胴体は獅子舞用の蚊帳を用いています。毎年行われる秋祭りで、この舞いが披露されていました。

表紙の題字は

刈安小学校6年

多賀 涼平さんの作品です。

ぼくは、津幡の森林が好きです。自然豊かで空気もおいしい。こんな町が日本にたくさんあったらいいな。



あとがき

編集委員全員で、7月8、9日の2日間、東京で開催された町議会広報研修会に参加しました。私たちは、多くの町民の皆さまに読んでいただけるよう分かりやすい編集を目標としています。

今回の研修で学んだことを生かし、今後の議会だより作成にさらに努力していきます。(荒井)

- 編集委員長 塩谷 道子
- 副委員長 荒井 克
- 委員 竹内 竜也
- 井上新太郎
- 八十嶋孝司
- 森山 時夫

訂正とお詫び

7月5日発行の議会だより134号で題字を書いてくださった児童の名前のふりがなに誤りがありました。正しくは次のとおりです。

(誤) 吉田 亜弥さん

(正) 吉田 亜みさん

関係の皆さまに謹んでお詫び申し上げますとともに、ここに訂正いたします。二度とこのようなことがないように、より慎重に編集作業を行ってまいります。